キャラクター名: 絹川 藍(キヌカワ アイ) 実験体No.13

プレイヤー名:

シンドローム	モルフェウス ソラリス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17歳 前後	性別	女
覚醒	素体	衝動	妄想	初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	1	1		4	8
精神	1	0	0			1
社会	4	0	0			4

HP	23
行動値	17
(非装備時)	17
戦闘移動	22
全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識： 拳銃	1		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報： 噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	8r+2	0	3		
痛みの弾(100↓)	射撃	9r+2	0	4		コスト：6。与ダメで放心
痛みの弾(100↑)	射撃	12r+2	0	25		コスト：18。対象5体。与ダメで放心。装甲無視

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：実験体	P 有為	N 嫌悪		
ともだち：岩栖院 翠	P 友情	N 嫉妬		
師匠：星野 紅葉	P 尊敬	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	CL値-Lv							
カスタマイズ	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	判定+LvD							
痛みの水	1	2	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果：	攻撃力+Lv。与ダメで放心							
スプリットアタック	1	4	メジャー	-	Lv+1	対決	80%	
効果：	対象を(Lv+1)体。1回/シーン							
クリスタライズ	3	4	メジャー	-	-	対決	100%	
効果：	攻撃力+(Lv*3)。装甲無視。3回/シナリオ							
オーバードーズ	2	4	メジャー/リア	-	-	-	100%	
効果：	エフェクトLv+2。Lv回/シナリオ							
折り畳み	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	Lv個折りたたむ。							
声無き声	1	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果：	思念を伝える。心開いてたら聞ける。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【キャラ概要】
・とある実験の実験体唯一の生き残りとしてUGNに保護されて以降は、チルドレンとして活動。
・彼女の養成施設であるホームにて、岩栖院 翠及び、星野 紅葉と出会い、人としての心を少しずつ学んでいく。
・言葉数少なめな少女で、やや常識がない。

【出自】
・もはや理由は彼女の知り得ることではないが、彼女は孤児として捨てられていた。
その頃の記憶はないが、孤児を積極的に引き取る福祉施設があったと聞く。彼女はそこに引き取られた――らしい。
・だがその実態は、一般人に対しレネゲイドウィルスを直接注入し、オーヴァードを作成するという研究施設。他の被検体は全員ジャーム化したが、彼女は偶然にも適合し、オーヴァードとして覚醒した。
・その後、UGNによる救出作戦が行われ、彼女は保護され、”ホーム”に引き取られることとなった。
・”ホーム”で出会った翠は、共に同じ時間を過ごしていると、自分を「ともだち」と呼んでくれた。それが暖かく、自分も「ああ、彼女はともだちだ」とごく自然に思った。
・星野教官は、レネゲイドがうまく扱えず、武器一つ作れない私に丁寧に指導をしてくれた。「扱いやすいから」とアドバイスされた拳銃は、今でも大切に持っている。
・そうして”ホーム”を出て、翠と別れて、いったん星野教官の元からも卒業して、私はチルドレンとして活動を始めた。今は、ここ、倉須田市の高校に生徒として在籍する傍ら、チルドレンとしての活動をしている。

【実験の概要】
・実験は、FH主導で行われていた。概要は、「孤児という名のモルモットを調達し、オーヴァードを作成すること」
そのために、一般人に直接レネゲイドウィルスを注入させ、オーヴァードとしての覚醒を強制的に促す実験を行っていた。
・結果的に、それまでの成功例は彼女のみ。他の実験体は途中で死亡orジャーム化し、処分された。